

新潟県立リウマチセンター オプトアウト書式

新潟県立リウマチセンターを受診された患者様へ

当院で外来治療を受けられた方で、ご自身の診療情報等を以下の研究目的に使用してほしくないという方は、主治医又は以下のお問い合わせ先にお申し出ください。

① 研究課題名	関節リウマチ患者における手術療法にいたる因子の解析 —外来診療データを用いた背景因子の検討—
② 研究対象者及び対象期間	本研究は、以下の方を研究対象としています。 「2017年以降に、当院に通院して関節リウマチの治療を受けられた患者さん」 対象期間：2017年3月から2027年3月31日
③ 研究の目的・意義	関節リウマチ患者さんの痛みや生活をよりよくするために は、お薬による治療、リハビリテーション、人工関節置換術や 関節機能再建術などの手術療法を適切に組み合わせることが重 要です。手術療法はきわめて有効な治療法の1つではあります が、できることなら手術療法が必要な状態にならないのが、す べての患者さんの願いでもあるため、当院で関節リウマチ治療 を受けられた方々の情報をまとめ、関節リウマチが悪化しない 方法を探求することを目的に本研究を実施します。
④ 研究期間	倫理審査委員会承認日から2027年3月31日まで
⑤ 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	当院にリウマチ診療支援システムが導入された2017年以降 に、当院で関節リウマチの治療を受けた患者さんの外来診療デ ータと手術データを利用します。使用するデータは個人が特定 されないように匿名化を行います。研究の成果は、学会や専門 誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が 特定できるような情報が公表されることはありません。
⑥ 利用または提供する情報の項目	外来診療データ（患者背景、臨床検査値、臨床所見）、及び手 術データ
⑦ 利用する者の範囲	新潟県立リウマチセンター リウマチ科 共同研究機関：京都府立医科大学 運動機能再生外科学（整形 外科）
⑧ 試料・情報の管理について責任を有する者	統括部長 石川 肇 副院長 阿部 麻美
⑨ お問い合わせ先	所属：新潟県立リウマチセンター リウマチ科 氏名：石川 肇 Tel：0254-23-7751